

コ ス モ ス
中 秋 桜



学校教育目標 夢に向かって学び鍛える心豊かな生徒 -夢・学・恕-

令和6年10月31日発行

〒369-0112 鴻巣市鎌塚550 tel: 048-548-0081 fax: 048-547-1471

ホームページ: <http://fukiagekita-j-konosu.edumap.jp> E-mail: fukiagekita-j@city.konosu.ne.jp

合唱コンクール前夜

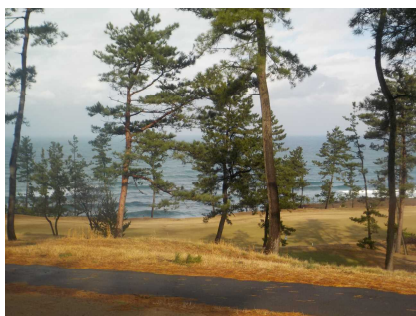
吹上北中学校長 丸岡 聖典

1学期末にクラスの合唱曲が決定し、よく練習し、「クラスの宝物」になってきました。いよいよ明日が本番です。指揮をする生徒、伴奏をする生徒、ハーモニーを響かせる生徒、観客席から想いを寄せる生徒と先生と保護者。皆で一体となってやるから意味深い行事となるのです。そこで、今月は北中の音楽を考えます。

- ①毎週月曜日は、給食時の放送で中村先生の「音楽の森」が展開される。
- ②給食時の放送では、水曜日にディズニーのミュージカル音楽が流れる。
- ③生徒の合唱はみんな一生懸命で、心を揺さぶられ涙が出てきます。
- ④吹奏楽部の十八番「銀河鉄道999」はいつも大盛り上がり。まだまだエピソードがあり、独自のものがあります。

都内私立の某高校は、試合に勝つと応援団のかけ声で吹奏楽部が「ラ・マルセイエーズ」(フランス国歌)を演奏します。ジャンヌ・ダルク(~1431)らが国民のために戦ったことになぞらえているのでしょうか、なんとも勇壮です。

学校や地域、家庭には「文化」があります。とはいえ「文化」とは?その意味は言葉に表しにくいものです。「雰囲気」とか「空気」とか...本校の音楽活動は、まさに「吹上北中の文化」を創り出しています。明日の「合唱コンクール」は文化の香りを漂わせ命の輝きを放ち、これからも末永く持ち続けたい、我々の「誇り」としていきましょう。



西行がこの和歌に詠んだゆかりの松だと聞いたからこそ立ち寄ったのです。現在は芦原カントリークラブの中に松林と石碑が残っていました。

西行

終宵(よもすがら)
嵐に波をはこぼせて
月をたれたる汐越の松

おくのほそ道 紀行 その二十八
山中温泉滞在中 汐越(しおごし)の松 福井県
同行していた曾良は、病気のため山中温泉でお別れします。その後芭蕉さんは「那谷寺」「全昌寺」と訪ね、名高い歌枕「汐越の松」に立ち寄りませす。